
とある少女の話

sio

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある少女の話

【コード】

N1605I

【作者名】

S i o

【あらすじ】

あるところに少女がいました。
いじめられていました。
さて、少女の願いとは？

(前書き)

この小説は読者の皆様に苦手にされる人がいるかもしれませんが、
注意してください。

それほど昔でもないとともに、少女がいました。まあ、名前はあえて出しませんが。

少女はクラスのいじめの格好的でした。

それどころか、他のクラスのヒトからもいじめを受けていました。

「バカ、間抜け、とろい、うざい、死ね、消えろ。」
なぐる、ける、階段から落とす。

毎日のように言われて、毎日繰り返す。

ただ、それだけ。

最初、少女は、「やめて、私は何もしていない」と抵抗しましたが、それは意味のない行動でした。

毎日繰り返されて、少女は、「感情」が壊れてしまいました。

「感情」がなくて、笑えない。怒れない。信じられない。

少女にゆるされたのは、――泣くこと、おびえること。

誰もいないところで泣いて、おびえて、どんどん壊れていきました。

だれも、そのことを知りませんでした。

少女は、嘆きました。

嗚呼、どうして生まれてきてしまったんだろうか。

嗚呼、どうしたらいいのだろうか。

同じニンゲンのはずなのに。

同じ、「ココロ」を持った人間なのに。

少女は、「感情」は壊れても、「ココロ」は壊れていません。

いつか、皆と仲良くできるといいな。

そう、たったそれだけが日記に書いてあったそうです。

(後書き)

しよっぱなから暗くてスイマセン。
途中余計へこみました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1605i/>

とある少女の話

2010年10月20日19時47分発行